

まつもと じゅん
松本純

中区・磯子区・金沢区
**まちかど
政治瓦版**

平成19年7月7日号
発行 かながわ1区支部
編集長 平木 茂



7月号
2007年
No.53

松本純ホームページ 毎日更新中! [http:// www.jun.or.jp](http://www.jun.or.jp) ▶ 検索キーワード「松本純」

『日本の底力』、私たちはそれを忘れてはいないか!

麻生外務大臣が横浜で語った「一番大事なもの」



麻生太郎外務大臣は6月25日、「松本純政経セミナー in YOKOHAMA」で講演し、年金問題や「日本の底力」などについて熱弁をふるいました。「どうする日本! 俺にまかせろ」と題した講演の抄録をお届けします。

「今起きている年金問題は事務処理の話であって政治の話ではありません。記載漏れについては、総務省に年金記録確認第三者委員会を設けて、キチンと調査します。いたずらに国民の不安をあおるのはいかなものでしょうか。それでも問題は残ります。一方で『保険料を払え』と言っておきながら、いざ受給年齢に達してもコチラから『あなたは年金を受けられるようになりましたよ』という案内状は出さない。これはサービス業としておかしい

じゃないか。社会保険庁を解体し、非公務員型の機構にすればそういうことをやらせることができる。民主党は公務員のままで社保庁と税務署を一緒にすると言っているが、旧国鉄と旧電電公社を一緒にしても効率が悪くなると思えません」

「イラクへ延べ5,600人の陸上自衛隊員を派遣し、最後の第10次支援群が帰還して解団式が開かれた時、若い隊員がみんないい顔をしている。そのことをヒゲの隊長に言ったら、隊長が『大臣、それはイラクに行ったから、みんないい顔になったんです』と言うんです。昨年、イラクに自衛隊引き上げの話に行ったとき、イラクの首相らが『ぜひ残ってもらいたい』と言う。理由を聞いたら、『自衛隊には脱走兵がない、婦女暴行がゼロ、無銭飲食もゼロ』と言うんです。日本では、そんなの当然じゃないかと言うが、世界では当たり前じゃないからそういう話が出るんです。イラクにおける日本の評判、日本のブランド力は、こうした若者たちがつくっている。日本では忘れられているが、僕はこれが一番大事なものだと思いますね」

「日本の将来は暗いと言う人がいるが、僕はそうは思わない。自衛隊が地雷除去に行ったカンボジアに今、30代の日本人女性が3人、民法、民事訴訟法をつくるために法務省から派遣されています。カンボジアの人たちと一緒にクメール語の法律をつくっている。日本は誇りをもてる国にならなければいけないが、新聞はこういう話を書きません」

「日本のスタンダードがグローバルスタンダードになった例はいっぱいありますよ。例えばカラオケ、回転寿司…。これは日本が世界に売ろうと思ったことなんてない。世界中から買いに来たのです。だから貿易摩擦も起きない。コミックやゲームが売れすぎて一度でも貿易摩擦が起こったことがあるでしょうか」

会場を埋めた約700人の出席者からは拍手と歓声の連続。そのたびに麻生さんのテンションはあがっていききました。とても伝え切れないので、詳しくは松本純のホームページをご覧ください。それよりも機会があったら、ぜひ麻生さんの話を直接お聞きになってみてください。

松本議員の国会レポート④

平成19年

【5月31日(木)】

- 午前11時 ●法務省審議官から説明聴取
- 午前11時30分 ●横浜市の金田孝之副市長と会談
- 正午 ●為公会例会
- 午後2時30分 ●本会議
- 午後5時15分 ●本会議
- 午後8時20分 ●本会議 (～6月1日(金)午前1時22分)

【6月8日(金)】

- 午前9時 ●厚生労働委員会
- 午前10時 ●副幹事長会議
- 午前11時 ●国会見学
- 午後1時 ●本会議
- 午後2時 ●横浜市の野田由美子副市長
就任あいさつ
- 午後5時30分 ●日本薬剤師会関東・
東京ブロック会議懇親会

【6月21日(木)】

- 午前8時 ●介護福祉議員連盟緊急総会
- 午前8時30分 ●厚生労働部会
- 午前11時40分 ●国会見学
- 午後1時 ●本会議
- 午後6時 ●日本歯科用品商協同組合連合会
総会・懇親会
- 午後7時 ●為公会担当記者懇談会

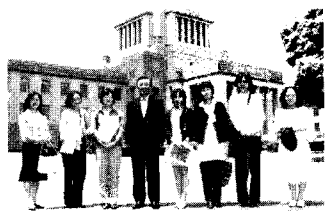
2008サミットの横浜開催は実現しませんでした。第4回アフリカ開発会議が来年5月28日から3日間、横浜で開かれることが決まりました。日本政府が国連や世界銀行と共催で5年に1回開いているもので、前回(2003年)は89カ国47機関、24人の首脳を含む1000人以上が参加するという日本外交史上最大規模の国際会議となりました。第1回野口英世アフリカ賞の授賞式も行われる予定です。横浜市の金田副市長には、全面協力を約束しました。

国会終盤で与野党の攻防が激化する中、横浜市中区の吉田中学校PTA保健成人委員会の皆さんが国会見学に見えられました。この日は国会見学ラッシュで、議事堂正面の記念撮影も時間待ちという状態だったので、少し斜めからの撮影となりました。21日には「山手会」の橋本亨さんをはじめ「げんき会」の皆さんにも見学させていただきました。午後には本会議も開かれ、傍聴していただいたのは何よりでした。

コムスンなどグッドウィル・グループの介護事業譲渡問題を受け、森喜朗会長の呼びかけで緊急総会が開かれました。介護事業を民間企業同士で売買していいの、制度そのものに問題はないのかなどさまざまな意見が出て、「画一的な全国展開する企業への一括譲渡は好ましくない」という意見書を取りまとめました。私は自民党社会保障制度調査会の介護委員会委員長代理に就任したばかりということもあり、解決策を示すために全力で取り組んでいく覚悟です。



▲6/2 磯子での消防団活動で瑞寶単
光章を受賞した鈴木長吉さんを祝し



▲6/8 市立吉田中PTA保健成人委員
会の皆さんを国会見学にお迎えして



▲6/8 横浜市の野田副市長が就任
のご挨拶に。ご活躍に期待します



▲6/21 「山手会」「げんき会」の
皆さんを国会見学にお迎えしました

永田町日記 なぜだ！野党に最大配慮した河野議長に不信任決議案とは

河野洋平衆議院議長の不信任決議案が6月20日の本会議に上程されました。与党が民主党所属の懲罰委員長の不信任動議を単独可決したことに、野党が「議会制民主主義の否定を議長が看過した」と反発して提出したのです。が、ちょっと待ってほしい。与党が圧倒的多数の衆議院で、野党に最大限の配慮をしてきたのは、当の河野さんじゃないですか。私は河野さんの国会運営は「野党7割与党3割」だったと思います。実は野党の皆さんも、そのことは十分承知している。なのに…。終盤国会における党利党略による不信任決議案としか思えません。決議案はもちろん反対多数で否決されましたが、議長席に戻った河野さんが「本日はこれにて散会致します」と宣すると、議場からは大きな拍手が起こりました。なんとも不思議な議長不信任決議案でした。(純)

まつもと じゅん プロフィール▶昭和25年4月11日、横浜市中区生まれ▶本町小、聖光学院中・高、東京薬科大卒、薬剤師▶本町小PTA会長、横浜JC専務理事、野毛大道芸実行委員長など街づくりや地域活動に取り組む▶平成2年～横浜市長(3期)平成8年▶衆議院総選挙で初当選。専門を生かし医療・福祉・年金などに全力投球。介護保険制度を創設した責任者の一人▶平成12年～総選挙で次点落選▶平成15年～衆議2期目。総務大臣政務官に就任。▶平成17年～衆議3期目。総務大臣政務官に再任。三位一体改革、行財政改革など新しい日本の国をつくるため奮闘。▶平成17年11月～議院運営委員会理事、国会対策委員会副委員長として国会運営等に取り組む。▶平成18年9月～安倍内閣で自民党副幹事長に▶平成19年6月～自民党横浜市連会長